

輝きを放った宮崎出身の選手・指導者・アーティスト

# 東京2020大会 感動をありがとう

東京2020オリンピック・パラリンピックでは本市出身やゆかりのある選手も出場し、活躍しました。それぞれに大会への思いなどについてお話を聞きました！

選手時代も監督時代もすべては過程  
経験と財産を次に生かすことが大事

Q 2021年はどのような1年でしたか？

A 我々にとって一番のイベントであるオリンピックがありました。選手たちは本当に頑張り素晴らしかった。監督としてあの時間を共にできたこと、彼らからいろいろなことを学べたことは一生の財産になりました。

Q 開催が危ぶまれました。どうモチベーションを維持しましたか？

A 人生すべてに言えると思うのですが、世の中には自分たちが変

えられることと変えられないことがあります。変えられないことにすがっていても待っていてもしようがありません。自分たちがやれることを一歩一歩進め、

## 井上 康生 氏

柔道家 (七段)



PROFILE……5歳から柔道を始める。シドニーオリンピックで金メダルを獲得。アテネオリンピック日本選手団主将。2008年現役引退。全日本のコーチを経て2012年に全日本男子代表監督に就任。2016年のリオデジャネイロオリンピックでは7階級すべてでメダルを獲得。宮崎市特別栄誉賞を受賞。東京オリンピックでは史上最多5個の金メダルを獲得。9月末に監督退任。2回目の宮崎市特別栄誉賞を受賞。

お互い鼓舞し合いながら戦いへ向けての準備を重ねてきました。

Q 監督時代を振り返り、今どのようなお気持ちですか？

A すべての出来事に終わりはなく、すべて過程に過ぎないと思っています。選手時代も監督時代もそうです。一つ一つの過程で得た経験や財産をこれからどう社会や柔道界、スポーツ界に還元していくかが自分に与えられた使命だと思えますので、2022年もより一層努力し、いろいろなことにチャレンジしていきたいと思っています。

Q 宮崎市特別栄誉賞を受賞されました。お気持ちを聞かせください。

A 大変光栄に思いながらも恐縮しています。この賞は以前にも頂いたことがあります。皆さまから「ここで満足するんじゃないぞ。ここから先の活躍をより一層楽しんでほしい」という叱咤激励だと思っていますので、この賞にふさわしい活動をしていきたいです。宮崎があつたからこそ今の自分が確立された。たくさんの応援に支えをいただいた。ここまでこられました。本当に感謝しています。



2018年バクー世界柔道選手権大会にて。

夢だったオリンピックの舞台  
スピード感ある速攻攻撃で初得点

Q バレーボールを始めたきっかけは？

A バレーボール選手だった母の勧めで小学4年生の時に穂スポーツ少年団に入団しバレーボールを始めました。

Q オリンピックは何歳頃から目標にしましたか？

A オリンピックを本当の意味で目標にしたのは2019年のワールドカップが終わってからです。基本的に目の前の試合で勝つことを目標にしています。

Q オリンピックの代表選手に選ばれたときのお気持ちは？

A とても光栄に思いました。代表に残れなかった仲間の分まで頑張ろうと思えました。

Q 初めてのオリンピックの舞台はいかがでしたか？

A 1点、1球の重みをとっても感じました。海外の選手を見ていても勝つてこれだけ喜んで、負けてこれだけ泣くくらいの本気度のある戦いはやはりオリンピックだなと思えました。

Q オリンピックを経験して、気持ちに変化はありますか？

A 上のレベルで戦っていくためには、1点、1球に対する集中力、劣勢でも跳ね返すメンタルと技術が本当に大切だと感じました。これからはその高い志で日々取り組んでいかないと感じています。

## 李 博 選手

バレーボール男子日本代表 / 東レアローズ ミドルブロッカー



(写真上)宮崎市で開催されたVリーグで、五輪後地元で初プレー。(写真下)「ふじーり」「東レライン」の愛称で呼ばれる超高速クイック。

Q これからの目標は？

A Vリーグ優勝に向けてやるべきことをやっていきます。

Q 宮崎市栄誉賞受賞、おめでとうございます。市民へメッセージをお願いします。

A 日頃から皆さんの支えがあったり、賞を頂くことができました。本当にありがとうございます。この賞に値する選手になれるように引き続き頑張っていきます。



宮崎市栄誉賞受賞式の様子(令和3年11月)。

PROFILE……1990年12月27日生まれ。宮崎市出身。穂北小学校、穂中学校を卒業。日向学院高校時代に春の高校バレーやインターハイで活躍。筑波大学時代に「つくばユニテッドSun GAIA」の選手として活躍。卒業後、東レアローズへ入団。2013年に日本代表に初選出。2017年バレーボール世界選手権アジア予選メンバーとして活躍。東京2020オリンピックメンバーとして初出場し7位入賞。宮崎市栄誉賞を受賞。

写真提供：東レアローズ